

ガバメントクラウド取り組み概要

2025年2月吉日
日本オラクル株式会社
クラウド事業統括
公共・社会基盤営業統括 公共営業本部
デジタルガバメント推進部

Safe harbor statement

以上の事項は、弊社の一般的な製品の方向性に関する概要を説明するものです。また、情報提供を唯一の目的とするものであり、いかなる契約にも組み込むことはできません。以下の事項は、マテリアルやコード、機能を提供することを確約するものではないため、購買決定を行う際の判断材料になさならないで下さい。

オラクル製品に関して記載されている機能の開発、リリース、時期および価格については、弊社の裁量により決定され、変更される可能性があります。

Agenda

- ・弊社概要
- ・ガバメントクラウドの取り組みおよびご支援内容
- ・Oracle Cloud Infrastructure(OCI)の強み
- ・AI/データ利活用
- ・お問い合わせ

弊社概要と地方公共団体での活動

日本オラクル株式会社は、米国オラクル・コーポレーションの日本法人として1985年に設立されました。国内を拠点とした情報システム構築のためのソフトウェア・ハードウェア製品、ソリューション、コンサルティング、サポートサービス、教育の事業を展開しています。

Oracle Corporation

設立：1977年6月16日
売上高：\$530億ドル（8.3兆円）
顧客数：43万社、175か国
従業員数：約13万5,000人
開発者数：38,000人
CEO：Safra A. Catz



主要事業

- Oracle Master資格取得者：国内累計で27万人
- オラクルの顧客コミュニティや開発者コミュニティ：500万人
- 18,500件を超える特許
- 41,000名の開発者と技術者
- 過去10年間の研究開発費：640億米ドル
- **Topic**：日本のクラウド・コンピューティングとAIに80億ドル超を投資

日本オラクル株式会社

設立：1985年10月15日
売上高：244,542百万円
顧客数：約60,000社
従業員数：約2,400人
取締役 執行役 社長：三澤 智光
東証スタンダード市場：2000年4月28日上場



地方公共団体様での活動状況

- 30年に渡る地方公共団体への支援
- **1741市区町村、47都道府県**ほぼ全ての団体様と取引実績有
- 多くの住民情報、内部事務アプリケーションにOracle DB採用
- 多くの自治体クラウドの基盤として実績あり
- ISMAP認定の取得
- ガバメントクラウドに採択

ガバメントクラウド向け施策

デジタル庁およびガバメントクラウドへの体制強化

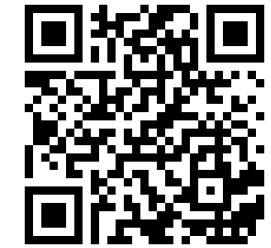
- ・ デジタル・ガバメント推進部の設立

ガバメントクラウド推進支援の強化

- ・ ガバメントクラウド専用の、OCI情報提供サイトを開設 (参照QR)
- ・ ガバメントクラウド用リファレンスアーキテクチャーの提供
- ・ ガバメントクラウド・タスクリストの公開 (単独利用、共同利用)
- ・ 政令市から市区町村 (1/4以上) と幅広くOCIを採用
- ・ モダン化支援CSPとしての経験を活かしR2実装を支援

パートナー様協業のさらなる推進

- ・ クラウドネイティブ実装に向けた、パートナー様向けキャラバン実施
- ・ 地場IT企業様、ASP様との共創セミナー実施
- ・ 無償の資格取得パスの提供
- ・ 20以上のASP様がOCIを採用予定



地方公共団体市場でのガバメントクラウド関連リリース



クラウド基盤にOCIを採用
e-SUITEの基盤にOCIを採用しガバメントクラウド移行対象業務のOCI対応で連携を強化

株式会社ジーーシー様
<https://www.oracle.com/jp/news/announcement/oracle-japan-strengthen-cooperation-toward-transitioning-local-government-2023-02-10/>



総合行政情報システムOCI対応
コストメリットを重視した「STARS」のOCI対応とパートナー様パッケージ製品を含めたOCI運用をフルサポート

株式会社HDC様
<https://www.oracle.com/jp/news/announcement/hdc-and-oracle-japan-strengthen-collaboration-2024-04-05/>



ガバメントクラウド移行に向け連携
総合行政システムをOCIで実装し、クラウド・ネイティブなアプリケーション開発を推進

株式会社RKKCS様
<https://www.oracle.com/jp/news/announcement/rkkcs-and-oracle-japan-strengthen-cooperation-2023-04-13/>



総合行政のモダン化に向けた連携
上砂川町様のご協力のもとモダンアプリ提供の準備。複数の上級資格者の支援により安心安全の移行支援を実施

株式会社エイチ・アイ・ディ様
<https://www.oracle.com/jp/news/announcement/hid-and-oracle-japan-strengthen-collaboration-to-modernize-comprehensive-administrative-systems-2024-01-12/>



健康管理システムのOCI対応
全国700以上の地方公共団体で利用されている「健康かるて」のガバメントクラウド対応にOCIを選択肢として加えた

株式会社両備システムズ様
<https://www.oracle.com/jp/news/announcement/ryobi-systems-and-oracle-japan-collaborate-2023-10-25/>



住民情報システムのモダン化と共同研究開始
標準化システムのOCI搭載に向けて連携強化

和歌山県和歌山市様
紀陽情報システム株式会社様
<https://www.oracle.com/jp/news/announcement/wakayama-city-to-migrate-mission-critical-systems-to-the-government-cloud-2024-07-08/>



NEW
地方公共団体

ガバメントクラウドで稼働開始
2024年7月にOCIガバメントクラウド上で14業務の基幹業務システムの稼働を開始

群馬県富岡市様
<https://www.oracle.com/jp/news/announcement/tomioka-city-migrates-mission-critical-systems-to-government-cloud-on-oci-2024-08-07/>



NEW
ASP

NEC
Orchestrating a brighter world | ORACLE

「GPRIME行政経営クラウドサービス」をOCI上で提供
全国トップクラスのシェアを誇る「GPRIME行政経営」のクラウドサービス環境を、OCIで強化

日本電気株式会社様
<https://www.oracle.com/jp/news/announcement/nec-to-provide-gprime-administrative-management-cloud-service-on-oci-2024-10-08/>

和歌山市・紀陽情報システム・日本オラクル 共同研究概要

テーマ1) 標準準拠システムの各種費用について、ガバメントクラウドを活用した費用低減策の可視化

机上にて現行のオンプレミスとモダン化した標準化システムの特定業務インフラをターゲットにガバメントクラウドの利用料と現行環境の仮想基盤との比較を実施する

現行費用に対しておよそ30%程度の削減を想定

- 現行の単独利用から複数団体との共同利用による費用低減
- マネージドサービスの利用によるソフトウェアライセンスコストの低減
- アプリケーションのクラウド最適化によるコスト低減

Press Release

和歌山市、Oracle Cloud Infrastructureを利用し、基幹業務システムをガバメントクラウドへ移行を開始

OCIを採用し、和歌山市の住民情報システムのモダン化とコスト削減を検討開始

発表日—2024年7月8日

日本オラクル株式会社（本社：東京都渋谷区、取締役執行役社長：三澤 智光）は、和歌山市（市長：尾花 正勝）が運用する統一標準化の対象となる基幹業務システムのうち、住民情報システム（住民基本台帳、印鑑登録、選挙人名簿管理、新字）を、ガバメントクラウドに置かれたマネージドサービスである「Oracle Cloud Infrastructure (OCI)」を利用し移行を開始したことを発表します。紀陽情報システム株式会社（本社：和歌山市和歌山市、代表取締役社長：伊藤 達也）が同システムの運用や標準化を担当しており、2025年内に移行を完了する予定です。



和歌山市は、和歌山県北西部に位置する県庁所在地であり、瀬戸内海の一角を占め、緑あふれる豊かな自然と、歴史がもたらす温かな気候に恵まれています。2023年から本格的に「和歌山公共団体情報システム標準化」の取り組みを進めおり、ガバメントクラウドに置いた標準準拠システムの運用方法を検討しています。



テーマ2) 標準準拠システムのモダン化の効果

モダン化することの効果としてIaC利用、セキュリティレベル向上、フルマネージドDBによる運用合理化をメインに測定する

開発段階でもすでにモダン化の効果を実感

- IaCにより作業ミスや手間を大きく削減、一元管理により運用コスト低減に期待
- セキュリティレベル向上に対してマネージドサービス抜きでの実装は不可と判断
- フルマネージドDB（ADB）を利用することによりDBAに依存しない構成を実現

※本共同研究は発表時点の内容であり、今後机上試算した内容を実現するべく改善していくものとします。さらに試算の結果や効果について他の団体で必ずしも適用することを約束するものではありません。一部業務での試算及び効果測定となり、今後は全体最適に取り組むこととします。試算や効果には条件があることご留意ください。

<https://www.oracle.com/jp/news/announcement/wakayama-city-to-migrate-mission-critical-systems-to-the-government-cloud-2024-07-08/>

政府・地方公共団体向けOCI ページ <https://www.oracle.com/jp/cloud/government/>

ガバメントクラウドに関するお客様に向けて各種情報提供（タスクリスト・インタビュー記事等）

オラクル 地方公共団体  様々なドキュメント取得可能→



政府・自治体向けOracle Cloud Infrastructure (OCI)

日本の政府・自治体のお客様に対し、OCIに関する情報をワンストップで提供するサイトです。

OCIの概要資料を読む(PDF/日本語) お問い合わせ

資料はこちら(PDF)

ガバメントクラウド関連資料を公開しました

<https://www.oracle.com/jp/cloud/government/>



見積り・構成例

OCIの価格優位性と、自治体における構成・見積り
オラクルが実現する圧倒的なコストパフォーマンス

日本オラクル株式会社

接続方法について

ガバメントクラウドへの接続

日本オラクル株式会社
2024年3月

タスクリスト

日本オラクル株式会社
クラウド事業統括 公共・社会基盤事業統括
デジタル・ガバメント推進部

タスクリスト

日本オラクル株式会社
クラウド事業統括 公共・社会基盤事業統括
デジタル・ガバメント推進部

インタビュー記事

日本オラクル株式会社
2024年3月

ファイル連携

日本オラクル株式会社
2024年6月4日

クラウドコンピューティング概要 (公共セクター向け)

<https://mylearn.oracle.com/ou/learning-path/-jp/118286>

① 「クラウド技術」、「クラウドコンピューティング」とは何か、改めて学習したい

クラウドコンピューティング概要 (理論編)



- クラウドの定義と概要
- クラウドの種類
- クラウド利用の動向
- クラウドにおけるセキュリティ、個人情報保護

クラウドコンピューティング概要 (実践編)



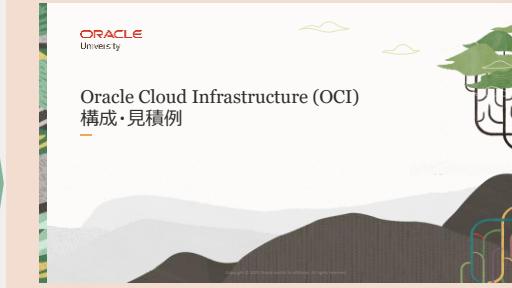
- 地方公共団体におけるクラウド活用場面
- クラウド導入のステップ
- 運用設計とCSPとの役割分担

Oracle Cloud Infrastructure (OCI) 概要 ※



- OCI とは
- OCI が採用される理由
- OCI の活用事例
- OCI 移行・活用検討サービスのご紹介
- OCI の学習に役立つコンテンツ

Oracle Cloud Infrastructure (OCI) 構成・見積り例



- クラウド利用におけるコスト面の課題と OCIの特徴
- OCIの課金体系
- 地方公共団体でのOCI利用における構成・見積り例

※ 本ラーニングパスで学習できる「OCI概要」コースは、特に他のクラウドサービスとの比較、差別化要因を含む OCI の概要を知ることに焦点をあてた内容です。 OCI の主要サービスについて理解を深めたい場合は、[Oracle Cloud Infrastructure Foundations Associate](#) もあわせて受講することを推奨します。

ORACLE
University

お問い合わせ
URL: education.oracle.com/



OCIの資格の種別について

無償
職員様向け

OCI の基礎知識 (入門、営業/プリセールス向け)



Oracle Cloud Infrastructure Certified Foundations Associate

クラウドの概念、OCI の用語、主要な OCI サービス、セキュリティおよびコンプライアンス、OCI の価格設定、OCI のオペレーションおよびサポート・モデルなど OCI の基本的な知識を有することを証明します。

ロール別のスキルの証明 (アーキテクト/導入担当者向け)



Oracle Cloud Infrastructure Certified Architect Associate

IAM、ネットワーク、コンピュート、ストレージの構成、データベースの使用や効果養成構成などの OCI の構成に関する知識と実装に関するスキルを有することを証明します。

高度のスキルの証明 (アーキテクト/導入担当者向け)



Oracle Cloud Infrastructure Certified Architect Professional

OCI でのソリューションの計画および設計、実装に関する包括的で体系づけられた知識と、ハイブリッド・クラウド・アーキテクチャの設計、オンプレミス・ワーカークロードの OCI への移行に関するスキルを有することを証明します。

Free Training

OCI ラーニング・サブスクリプション^{※1}

- OCI オンライン・デジタル・トレーニング (日本語・英語)
- テキストの閲覧
- Oracle Cloud を使用した実機演習
- 認定試験受験のための資格取得準備セミナー
- 模擬問題集
- 定期的なコンテンツのアップデート

※1 OCI ラーニング・サブスクリプションは 2021 年 9 月 8 日より提供中です。いつでも無償で利用できます。(期限なし)

地方公共団体職員様に求める資格とスキル

地方公共団体職員様は、ASP 様と円滑なコミュニケーションを行えるようになるために、クラウドの概念を理解していただく必要があります。OCI の基本的な知識を有する事ができる、無償の Oracle Cloud Infrastructure Certified Foundations Associate の取得をおすすめしています。



地方公共団体様への支援策

OCIおよびPublic Cloudの人材育成支援

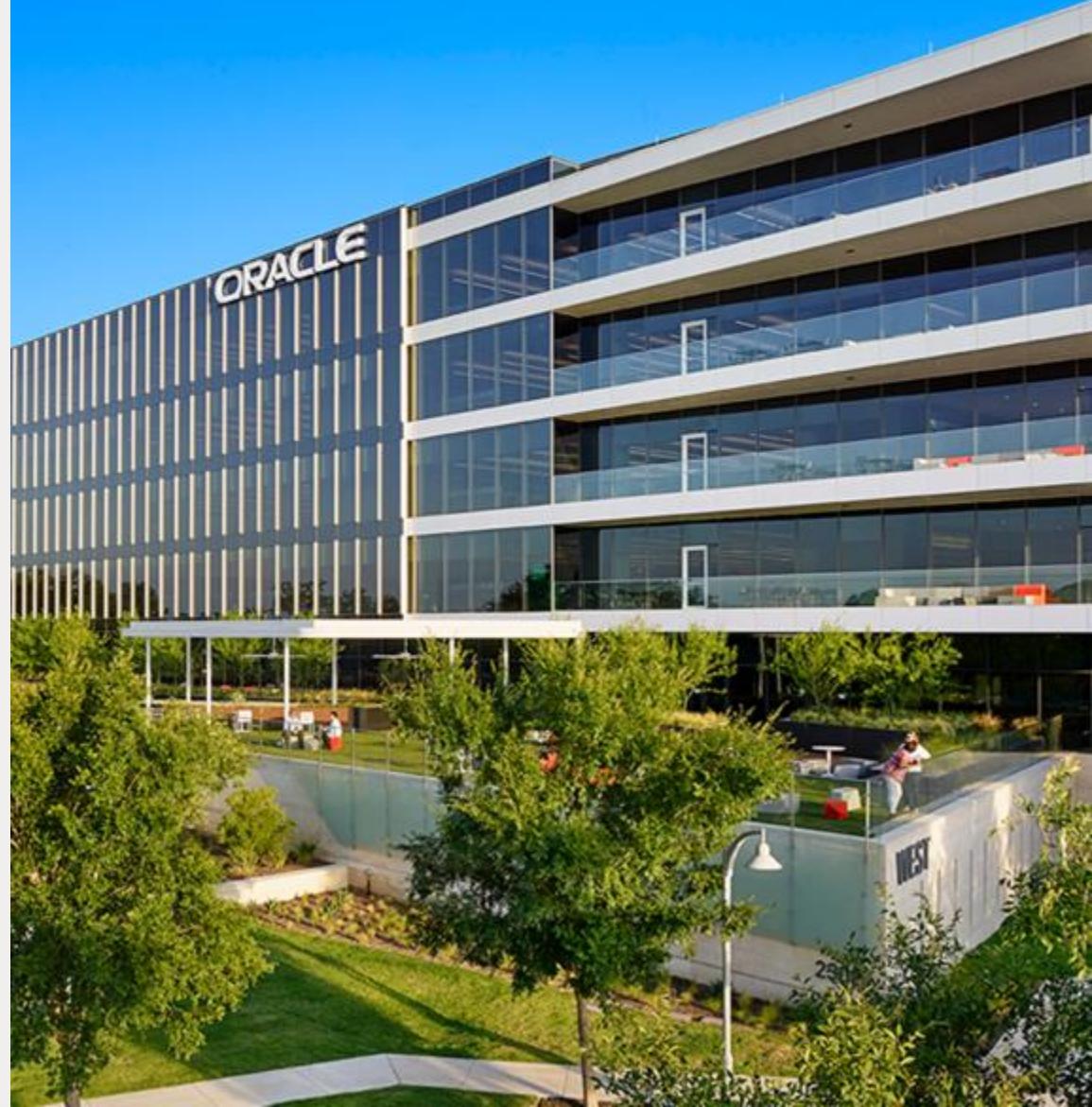
- ・ 地方公共団体職員向け無償トレーニングの提供
- ・ 全国各都道府県個別勉強会の実施
- ・ 市区町村個別OCI勉強会の実施

ガバメントクラウド構成・費用算出支援

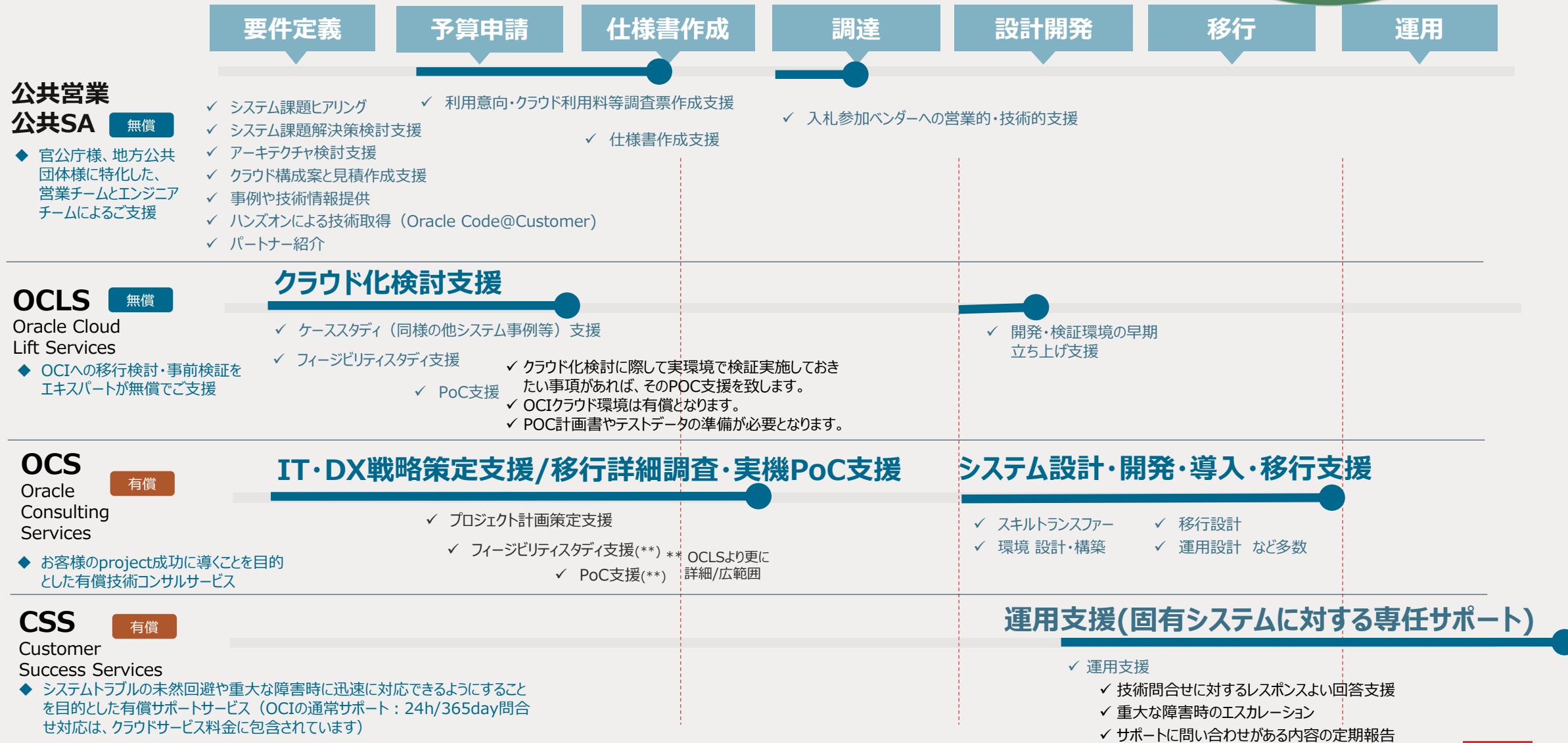
- ・ 費用やクラウドの考え方に対する他CSPとの比較の実施
- ・ OCI構成確認・検討支援

将来を見据えたクラウド利活用支援

- ・ AIを活用した付加価値サービスの創出支援
- ・ 20業務以外のクラウドリフト・シフト支援



ガバメントクラウド移行検討にてご支援できること



Oracle Cloud Infrastructure が採用される理由

エンタープライズ利用に最適なクラウド環境

現行システムを移行できる？

パッケージもスクラッチもあるし、
Oracle Database以外もあるけど…

1

高性能・高品質な環境へ 円滑に移行

- ・大容量データの高速かつ安定した処理を可能とする技術群
- ・クラウド移行に精通した専任のエンジニアが支援
- ・現行システム移管にとどまらず、更なる最適化、コスト削減、データ活用(EBPM)を実現する基盤へ

セキュリティは大丈夫？

インターネット上のパブリッククラウドで、
ハッキングや情報漏洩のリスクは？…

2

データベースで培われた 最高度のセキュリティ

- ・データ中心、セキュリティの自動化という基本思想。各種セキュリティ機能を基本機能として提供
- ・ISMAPはもちろん、各国の厳しいセキュリティ基準をクリア
- ・マイナンバー含む個人番号利用事務系でも導入実績あり

コストはどれだけ安くなる？

従量課金による、予算超過リスクは？
オラクルって高いんですよね？

3

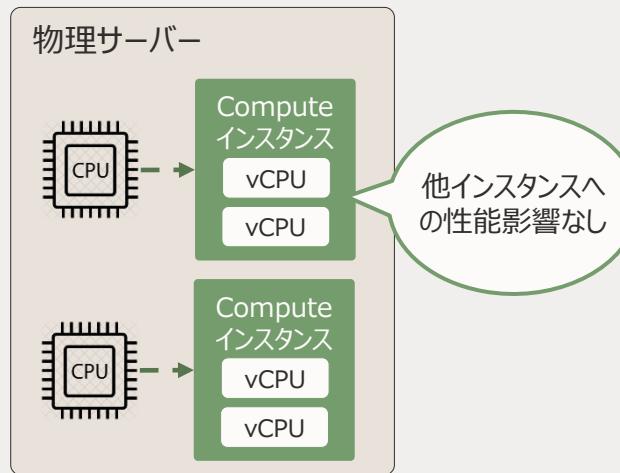
予算超過リスクなしの 課金体系

- ・シンプルかつ、真のクラウドの柔軟性を実現
- ・品質に加え、価格競争力も業界最高水準
- ・自動化機能により運用管理コスト(人件費)も削減

地方公共団体様の基幹システムに対応：性能

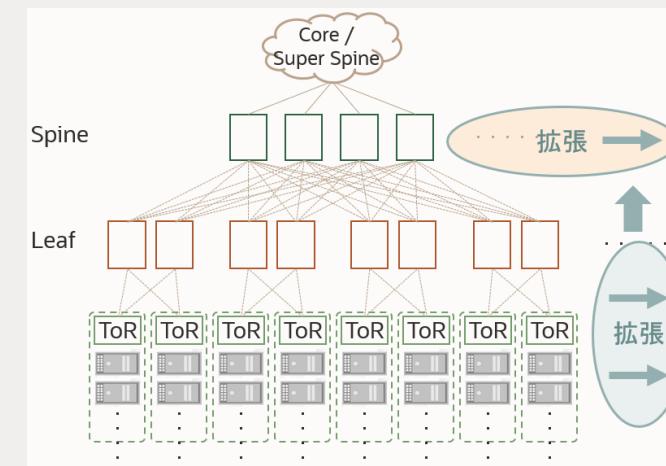
最新のクラウドアーキテクチャだけでなく、汎用マシンからストレージに至るまで高性能な物を提供しています

物理Core単位でのCPU割り当て



- Oracle Cloud は Oracle CPU (OCPU ≒ 物理Core)で割り当て
- インスタンス間でCPUリソースの競合が発生しない

ボトルネックのない フラットなネットワーク



- スケール・アウト可能なネットワーク構成
- 通信をおこなう仮想サーバ同士が物理的に離れていても問題なし

ネットワーク帯域確保と IO性能の良いストレージの利用

インスタンス毎のスペック

インスタンス種類	OCPU	Memory (GB)	Network 帯域
Standard3 (Intel)	1~32	1~512	1 - 32 Gbps
E4 (AMD)	1~64	1~1024	1 - 40 Gbps
Optimized3 (Intel)	1~18	1~256	4 - 40 Gbps

ストレージ性能

	Lower Cost	Balanced	Higher Performance	超高性能 (UHP)
用途	コスト最適型でシーケンシャルIOのスループット重視のワークロード向け	ランダムIOを実行する様々なワークロードに最適なバランス型	大規模DBなど最高性能を必要とするワークロード向け	大規模DBなど最高性能を必要とするワークロード向け
IOPS	2 IOPS/GB (最大3,000 IOPS / volume)	60 IOPS/GB (最大25,000 IOPS / volume)	75 IOPS/GB (最大50,000 IOPS / volume)	90~225 IOPS/GB (最大300,000 IOPS/vol)
スループット	240 KB/s/GB (最大480 MB/s/volume)	480 KB/s/GB (最大480 MB/s/volume)	600 KB/s/GB (最大680 MB/s/volume)	720 ~ 1800 KBPS/GB (最大2,680 MB/s/vol)

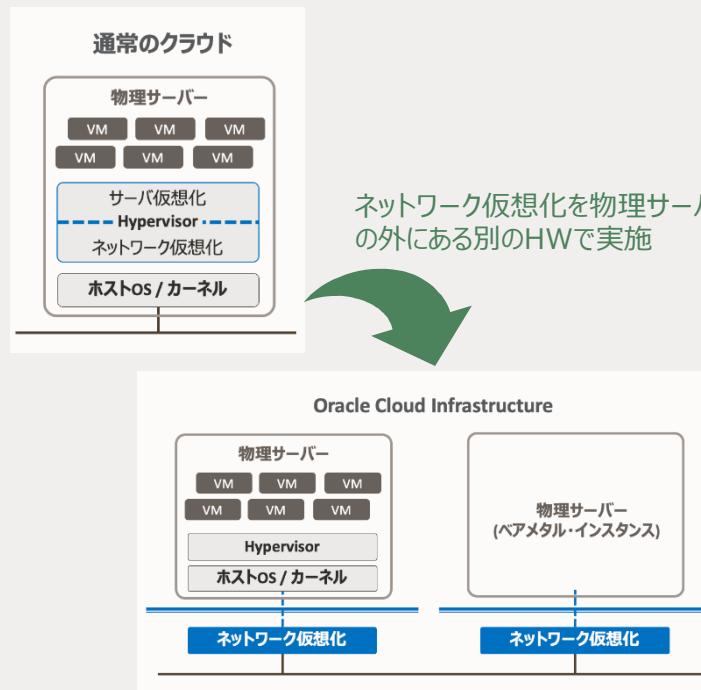
大量データを取り扱うシステムには最適

Oracle Cloud Infrastructureの強固なセキュリティ

個人番号利用事務系システムへの導入実績があります

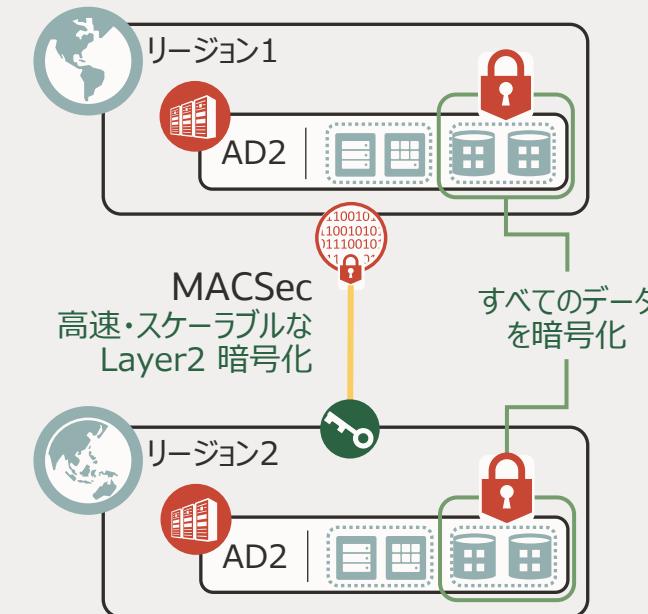
完全なテナント分離

- ✓ ネットワークの仮想化を別のHWで実施
- ✓ 分離されたネットワーク仮想化によりマルウェア感染などのセキュリティリスクを極小化



強制的なデータ暗号化

- ✓ OCIに存在するすべてのデータをOracleがフルマネージドで暗号化
- ✓ データベースファイル, ストレージ, Block Volume, Boot Volume
- ✓ すべてのネットワーク通信も暗号化

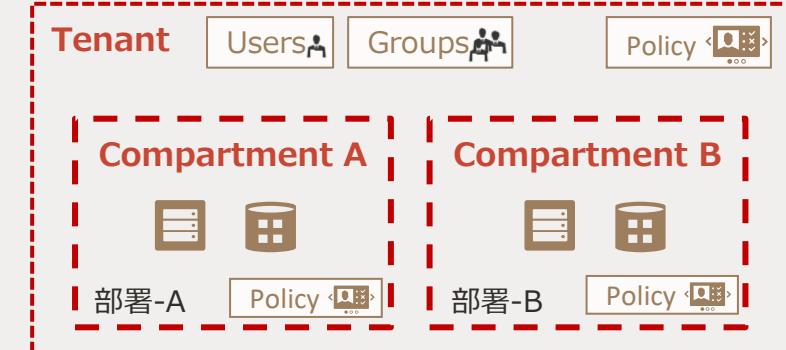


階層型権限管理

- ✓ 部署ごとの権限設定を実現
- ✓ コンパートメント間のリソースアクセスが可能な為、部署を跨いだシステム構築も容易
- ✓ コンパートメントのQuota設定により使い過ぎを抑止

「コンパートメント」モデル

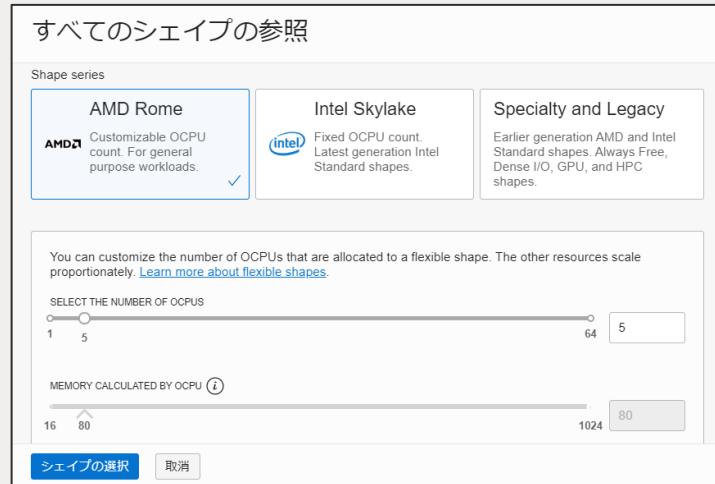
部署ごとにCompartiment（サブアカウント）を作成



コストパフォーマンスの評価の理由

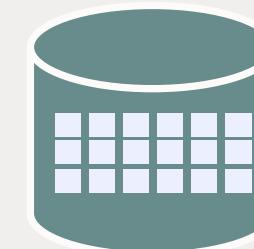
基本料金をおさえつつ、追加コスト(予算超過リスク)もおさえた課金体系を採用しています

①コンピュートのサイジングがフレキシブル



CPU数とメモリ量を柔軟にカスタマイズ可能
利用するCPUライセンスのソフトウェアコストも最適化

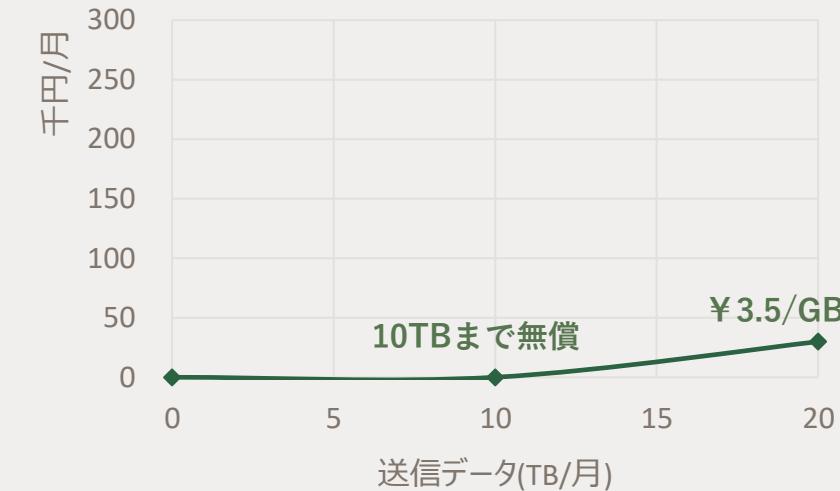
②高性能で安価なブロック・ストレージ



標準	3.06円/GB (2 IOPS/GB)
高性能	5.1円/GB IOPS設定費用含む (60 IOPS/GB) 性能SLAあり

安価な料金で高性能ストレージが利用可能
ストレージ性能が求められるほどコストメリット増大
性能面のSLAを設定

③外部へのデータ転送コスト



最初の10TBまで無償
単価が安価 (3.5円/GB)
閉域網接続では課金なし (接続ポート料金のみ)

ガバメントクラウドにおける地方公共団体様のコストに対する課題と解決策



地方公共団体様

地方公共団体は予算で動いているため費用の増減は許容できない。さらに**為替変動**などの影響を受けることを非常に懸念している。



地方公共団体様

予測できない費用がパブリッククラウドにはあり、費用試算ツールでも算出できないものがある。そのような費用にどう対応するべきか。



地方公共団体様

物価高もあり過度な値上げなどが取り上げられる中で、長期利用割引やボリュームディスカウント等**費用メリット**を享受できるか。



Oracle

OCIは**円建て**でのご請求となり、契約期間中の**為替の変動**を受けません。さらにはほぼ全てのサービスの価格が固定されます。

印刷や連携の際の外部転送料、ストレージのIOPS費用がそれに当たると考えます。それらは**無償または追加の費用が必要としない**形態となっており、試算結果に近い運用が可能となります。



Oracle

弊社では長期継続割引（リザーブドインスタンス等）の考え方ではなく、クラウドに最適な**ボリュームディスカウント**を提供します。今後、より戦略的なディスカウントの実施を検討しております。



Oracle

地方公共団体市場におけるOracle Cloud Infrastructure (OCI) の拡大

住民情報の連携からDX・Smart Cityでも広がるOCIマーケット

新たな知見の創出事例



スマートシティ実現に向けた取り組みを協働で実施する協定を締結
静岡県三島市様



魅力ある観光資源を広く発信するスマート・ツーリズムの推進
兵庫県三木市様



行政課題を学生がCloudを利用して解決する産官学共創プロジェクト
北海道富良野市様



市民満足度向上を目的とした除排雪システムの導入によるスマートシティ化
北海道岩見沢市様

業務データとの連携事例



EBPMを支える高度なデータ分析環境をOCIで実現

東京都三鷹市様



火葬場の予約受付業務の効率化、および住民の利便性向上を目的にOCIでサービス提供
中空知衛生施設組合様



地方公共団体職員主導でコロナ禍でのワクチン接種状況を可視化し政策判断に活用
熊本県宇城市様



需要予測モデルを組み込んだ救急出動効率化実現
公立大学法人前橋工科大学様
(愛知県豊橋市様)

Oracle Cloud for エンタープライズ AI

地方公共団体市場のニーズに合わせた包括的な企業・団体向けAIクラウドサービスを提供

Fusion
アプリケーション

NetSuite

Fusionアナリティクス

業界アプリケーション

サードパーティ・
アプリケーション

OCI生成AI

OCI GenAI
エージェント

デジタル・
アシスタント

音声

言語

画像

ドキュメント

OCIデータ・サイエンス

Oracle Databaseでの
AIベクトル検索

MySQL HeatWave
ベクター・ストア

OCIデータ・ラベリング

NVIDIA GPUを搭載したコンピュート
ベアメタル・インスタンスおよび仮想マシン

RDMAネットワークを使用した、
OCI Supercluster

ブロック、オブジェクト、ファイル・ストレージ、
HPCファイルシステム

Oracle AI ポートナー

アプリケーション ベスト・プラクティスの提供

AIサービス
企業向け大規模言語モデルの提供
カスタマイズ用基礎モデルの提供

機械学習・深層学習サービス
機械学習モデル構築環境の提供
データベース
ベクター検索機能の提供

AIインフラストラクチャ
対費用効果、エネルギー消費効率
の高いインフラの提供

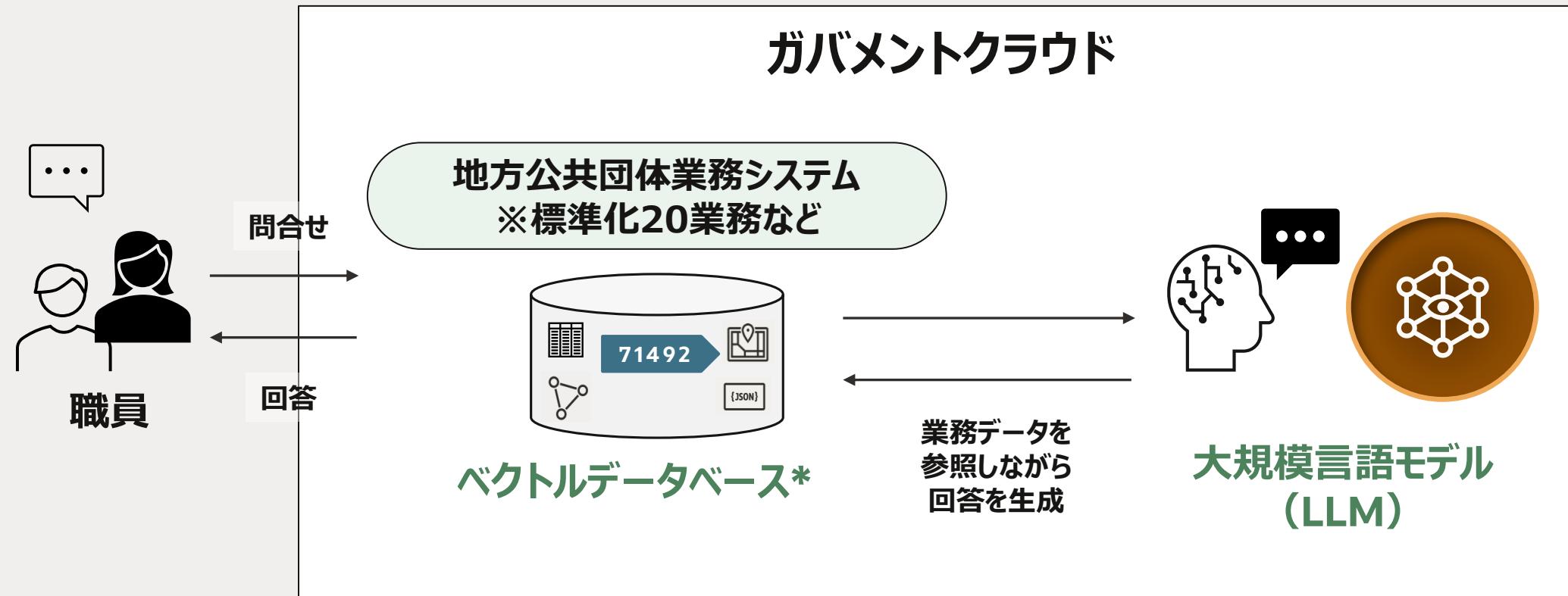


地方公共団体業務システムと組み合わせた生成AI活用イメージ

職員の問い合わせに対し、業務データに基づいた回答やレコメンドを出すことを実現

例)

- XXさんはYYY補助制度の資格要件を満たしているか？
- YYさんから受けた相談内容について、過去の対応事例としてはどのようなものがあるか？



*ディメンション（次元）と呼ばれる数値の羅列で、データの重要な特徴を捉るために使用されるデータの型。
大規模言語モデルをはじめ、AIにおいて良く用いられる

Oracle Cloud Infrastructure 主要情報一覧

<https://blogs.oracle.com/oracle4engineer/post/oci-information>

- OCIの主要技術情報一覧です。ご興味にあわせた情報を公開しております。

1 OCI : サービス別資料一覧

https://blogs.oracle.com/oracle4engineer/column_cloud_material

OCIの個別サービス毎の、概要資料、技術資料、チュートリアルへのリンク一覧です。

2 OCI活用資料集

<https://oracle-japan.github.io/ocidocs/>

OCIを使ってみたい! という方のための**技術ドキュメント集**。OCIのサービス別技術資料をはじめ、PPTスライドを中心とした公開ドキュメントや、セミナーで使用した資料をアップロードしています。

3 チュートリアル: OCI を使ってみよう

<https://oracle-japan.github.io/ocitutorials/>

OCIを使ってみよう! という人のための**チュートリアル集**。各項目ごとに画面ショットなどを交えながらステップ・バイ・ステップで、OCIの機能についてひとおり学習することができます。

4 OCIサービスアップデート

<https://blogs.oracle.com/oracle4engineer/category/o4e-oci-service-update>

毎月公開する**OCIのサービス・アップデート情報を**スライドで分かり易く説明。各サービスの詳細なアップデート情報は、各サービスのドキュメントや「OCI活用資料集」をご覧ください。

5 Oracle LiveLabs

<https://apexapps.oracle.com/pls/apex/dbpm/r/livelabs/home>

お客さまのクラウド環境すぐに利用できる、**ハンズオン・ワークショップ**を多数掲載。画面キャプチャおよび実行コマンドを記載、実環境にて順を追って操作方法を学習することができます。ブラウザの翻訳機能でご利用ください。

6 Oracleアーキテクチャ・センター

<https://docs.oracle.com/ja/solutions/>

クラウド環境の検討や実装に役立つように設計された**リファレンス・アーキテクチャ**とソリューション・プレイブックのカタログを多数掲載。ダウンロード、カスタマイズ、およびデプロイできるコードまたはスクリプトも含む。解説ブログは[こちら](#)。

7 OCIお客様活用事例

<https://blogs.oracle.com/oracle4engineer/post/oci-customer-reference>

OCIを活用した**お客様の事例**のご紹介。データベースはもちろんのこと、アナリティクス、セキュリティ、システム管理、コンテンツ管理、ブロックチェーン、チャットボットなど様々なサービスのお客様事例をご紹介します。

8 OCIセミナー情報

<https://blogs.oracle.com/oracle4engineer/post/oci-seminar>

今後開催予定の**ウェビナー(含むハンズオントレーニング)**についてご案内します。ほぼ毎週+ハンズオンを様々なテーマで開催中！

9 Oracle Code Night

<https://oracle-code-tokyo-dev.connpass.com/>

オラクルのテクノロジーだけに限定しない、Developer（開発者）のDeveloper（開発者）によるDeveloper（開発者）のための**開発者向けコミュニティ Meetup セミナー**。ほぼ毎週 様々なテーマで開催中！

10 OCIドキュメント

<https://docs.cloud.oracle.com/ja-jp/iaas/Content/home.htm>

各サービスの**公式マニュアル**です。



お問合せ窓口



まとめ



地方公共団体様への ご支援

- ・勉強会の実施
- ・AI活用支援



ASP様との 連携強化

- ・構成・検討支援
- ・移行支援



OCIの強み

- ・高性能
- ・低成本
- ・高セキュリティ

地方公共団体様の
ガバメントクラウドへの着実な移行支援、
安心安全な「日本のためのクラウド」利用に寄与いたします

ORACLE

